

Creating Value with You お客様とともに“快適な水まわり空間”を創る。

KVK通信

2016
夏号



株式会社 KVK

JASDAQ
証券コード6484

コーポレート・ブランド

KVK

Creating Value with You

お客様とともに“快適な水まわり空間”を創る。

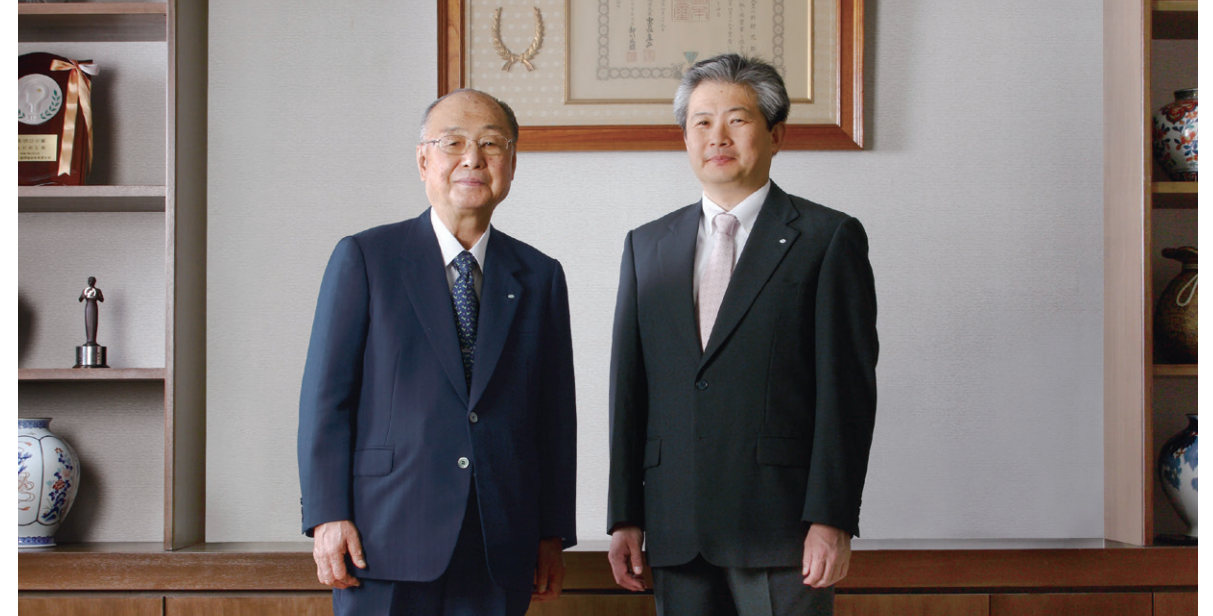


コーポレート・ビジョン

常に使う人の身になって考えた、
誰にでも「もっと使いやすく、もっと心地いい」水まわり商品を通して、
環境にやさしい、快適な水まわり空間を提案し、
人々の生活を豊かにする。

コーポレート・メッセージ

常に「品質・スピード・発想力」をもって、
お客様の満足の追求とお客様の一步先を行く提案力で、
お客様のこだわりを「カタチ」にします。
お客様とともに安全・安心・快適・エコで新しい価値(感動・満足)を創りあげ、
お客様からパートナーとして選ばれ続けます。
「防災設備」を含めた「床上」から「床下」まで
“家一軒まるごと水まわり”をプロデュースする
トップメーカーをめざします。



取締役名誉相談役 北村 和弘 代表取締役社長 末松 正幸

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

KVKは、“新たな顧客価値”を生み出すために、お客様の期待を超える、より便利で魅力ある商品・サービスの創出に挑戦し続けています。

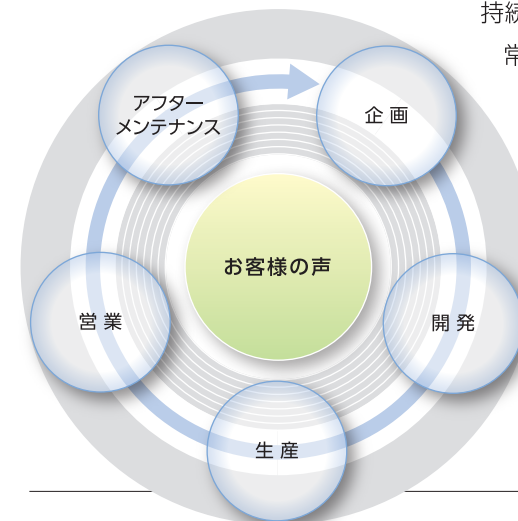
KVKを取り巻く市場環境は、常に変化しています。

持続的成長の実現に向け、事業基盤の強化を図るとともに、お客様から常に選ばれる“業界No.1の水栓金具メーカー”をめざしてまいります。

本年6月24日付で、取締役会長北村和弘は、取締役名誉相談役としてKVKグループの発展を支える事になりました。

新体制のもと、経営陣一同さらなる飛躍のため邁進してまいります。

今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



2016年6月

代表取締役社長 末松 正幸
取締役名誉相談役 北村 和弘

技術力を活かし磨き 新たな市場の開拓を

KVKは、中期経営計画の2nd Stageである当期を次への成長に向けた準備期間と位置づけ、様々な重点施策に取り組みました。

その活動や方針、今期の展開などについて、社長の末松正幸がご説明いたします。

独自の**鋳造技術**にさらなる磨きをかける

KVKグループは、受注から設計、生産技術、調達、生産、物流まで、水栓製造にかかわる全ての工程を社内で行うことにより、製品技術力、コスト競争力、納期対応力などを高めてきました。昨年着工した富加工場の新鋳造設備工事も、こうした方針に基づくものであり、本年秋の稼働をめざし予定通り順調に進めています。同設備は、省エネ・省人化、メンテナンス費用の負担が軽く、品質改善にも大きく寄与します。これにより、独自の鋳造技術にさらなる磨きをかけてまいります。

樹脂の製造技術を活かして新しい展開へ

現在の水栓金具には、デザイン性・加工性に優れ、製品の軽量化にも寄与する「樹脂部品」が欠かせません。部品点数の約半分が樹脂部品で構成されている製品もあります。

KVKは、平成20年6月から富加工場で樹脂部品の成形をスタート。平成22年1月には成形用の金型設計・製作に取り組み、本年1月より新たに樹脂めっき設備を稼働させました。これにより同工場では、樹脂部品の金型の設計・製作から成形・研磨・めっき・組付までの一貫生産が可能となりました。従来からの鋳造・金属加工技術と新たに加わった樹脂の成形・めっき技術を活かし、今後の新しい展開につなげていく考えです。



富加工場の樹脂めっき工程

販売体制を強化し“攻めの営業”を展開

国内の水栓市場はますます激化の様相を呈していますが、その中でも売上シェアをアップさせていくことは十分に可能であると考えています。そのため、昨年4月以降、開拓しきれていない地域を中心に、京滋・静岡・千葉・神戸の4出張所と郡山駐在所を新設して「4支社15営業所6出張所1駐在所体制」とし、新規市場の開拓と、お客様・地域などに合わせたきめ細かい営業活動を積極的に進めています。今後も販売体制の強化・充実を図り、さらなる成長のための“攻めの営業”を展開していきます。

■ KVKの国内拠点



リスク分散と成長に向けた**新しい種まき**

現代は、経済・文化のグローバル化、為替・原材料価格の変動、少子高齢化、価値観の多様化など、あらゆる「変化」が顕在化しています。これを大いなるチャンスととらえ、一層の飛躍に向けて挑戦し続けていく考えです。

今期は中期経営計画「The Next Stage 80」の仕上げの年であり、成長と発展のための新しい種まきが必要であると考えています。その一環として、まず本年6月に台湾に駐在所を開設し、現地パートナーとの関係強化と台湾およびその周辺国への市場開拓に向けた市場調査を行います。

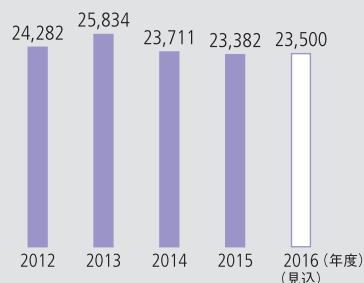
10月には、コスト競争力の強化および海外拠点におけるカントリーリスクの回避を図るため、若年層が多く安定した労働力が期待できるフィリピンに生産子会社を設立する予定です。これまでの中国大連工場での事業運営の経験とノウハウを活かし、海外の第2生産拠点として当社グループの強固な事業基盤の構築につなげてまいります。

これからも、今日まで培ってきた技術力を活かし磨き、柔軟な発想で新たな市場・新たな価値を創り出してまいります。

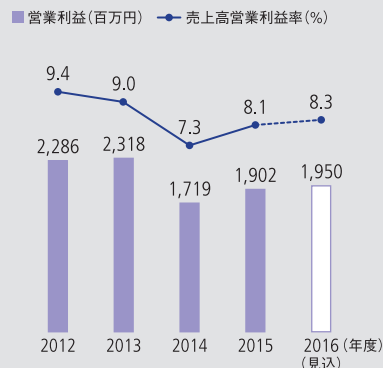
代表取締役社長 末松 正幸



売上高
(百万円)

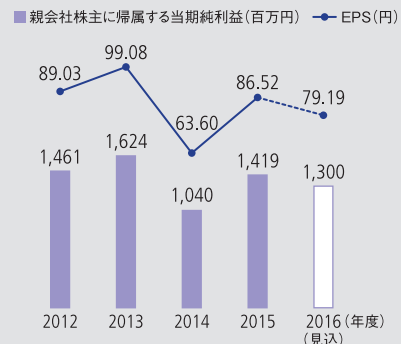


営業利益／売上高営業利益率



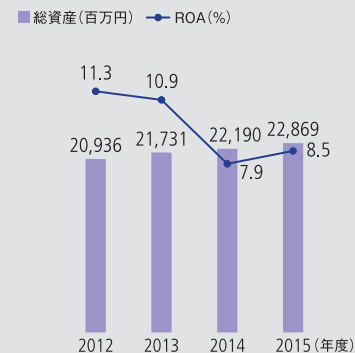
※売上高営業利益率=営業利益／売上高×100
※2015年度より従業員住宅の受取家賃の表示方針変更に伴い、2014年度について遡及修正しています。

親会社株主に帰属する当期純利益／1株当たり当期純利益 (EPS)



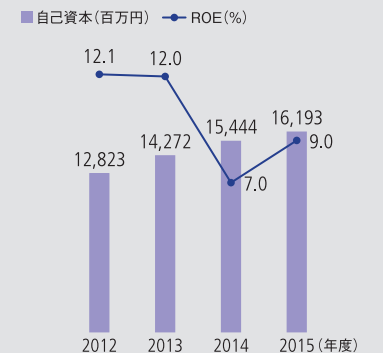
※期中平均発行済株式総数 (自己株式数除く) で算出しています。
※会計基準等の改正に伴い、2015年度より従来の当期純利益を、親会社株主に帰属する当期純利益としています。

総資産／使用総資本事業利益率 (ROA)



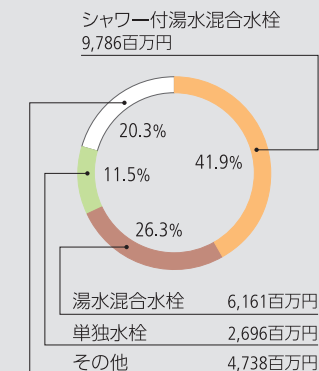
※使用総資本事業利益率 (ROA) = (営業利益+受取利息及び配当金) / 総資産 (期中平均) × 100
※営業利益は左記の通り、2014年度について遡及修正しています。

自己資本／自己資本当期純利益率 (ROE)



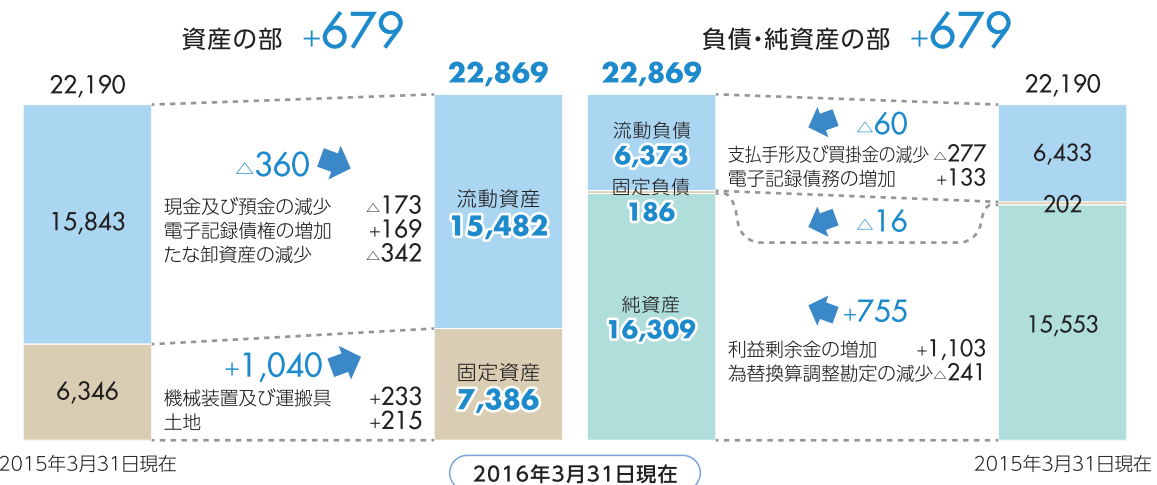
※自己資本当期純利益率 (ROE) = 当期純利益 / 自己資本 (期中平均) × 100
(自己資本=純資産-非支配株主持分-新株予約権)
※2015年度より、少数株主持分を非支配株主持分としています。

品目別売上高構成比



2015年度

■ 連結貸借対照表の概要 (百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



売上高

販売とアフターサービスの両面から、きめ細かな営業活動を推し進めたものの、住宅取得マインドに力強さを欠くなか、企業間の激しい価格競争の影響により、前期に比べ3億29百万円減少し、233億82百万円となりました。

営業利益

グループ一丸となって為替・受注の変動に柔軟に対応できる最適生産体制づくりに取り組むとともに、トータルのコスト管理を強化し固定費・変動費の引き下げに努めた結果、前期に比べ1億83百万円増加し、19億2百万円となりました。

流動資産・流動負債／純資産の部

流動比率は、前期末に比べ、3.4ポイント減少し、242.9%となりました。自己資本比率は、前期末に比べ、1.2ポイント増加し、70.8%となりました。1株当たり純資産額は42円1銭増加し、986円48銭となりました。

※見通しに関する注意事項:業績の見通しは現時点での予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。様々な要因により、変動する可能性があります。
※記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。

センサー機能を搭載したグースネック水栓を発売



水 栓に触れずに、手をかざすだけで吐水/止水ができるセンサー付グースネック水栓「KM6071EC」を本年5月より発売しました。

オープンキッチンなどの“魅せるキッチン”の増加に伴い、これまで以上にデザイン性が求められるキッチン用水栓。そうしたニーズに対応し昨年8月に発売したのが、エレガントで美しい曲線形状のグースネック水栓「KM6061EC」です。

今回発売した「KM6071EC」は、そのKM6061ECをベースに“センサー機能”を追加し、さらなる操作性・省エネ性・清潔性を高めたキッチン用水栓です。手をかざすだけで吐水/止水ができるので、水の出すぎや止め忘れを防ぐことができます。また、ハンドルに触れずに操作できるため、手に付いた洗剤の泡や水が水栓に付くことがなく、衛生的でお手入れも簡単です。



開発部
設計三課 主任
藤城 達也

開発の声

昨年発売したKM6061ECは、キッチン環境に合わせるための厳しい寸法制限と製造の条件を両立させ、最も美しく見える曲線形状にした水栓です。今回の開発では、その美観を損ねることなくセンサーやコードを組み込むのに苦労しましたが、試行錯誤を繰り返し、何とか製品化に成功することができました。

センサーなどの電子部品を使うことで、水栓の機能や形態が大きく変わる可能性があります。今回のセンサー水栓の開発を皮切りに、より使いやすく魅力的な商品を模索していきます。

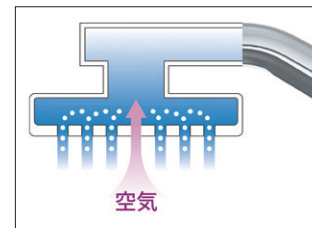
“たっぷりとした浴び心地”のシャワーヘッドを発売

た っぷり感(水量)と快適(水の勢い)を両立させた「エアブレンドシャワーヘッド」を本年8月より発売します。

近年、節水シャワーヘッドが多くの支持を集めている一方で、“たっぷりとした浴び心地”を求めるお客様も多くいらっしゃいます。エアブレンドシャワーヘッドはこうしたニーズに対応しながら、短時間で疲れと汚れも一気に洗い流す「爽快感」も実現した商品です。

“たっぷりとした浴び心地”を得るには、「たっぷりの水量」と、快適な浴び心地に欠かせない「水の勢い」が必要ですが、両者は相反する関係にあります。そこで、新開発の「エアブレンド構造」を採用することでこの問題を解決。空気の混ぜ方やシャワーの出し方などを工夫することにより、水量と水の勢いを両立させ、“身体を包み込むボリューム感のある浴び心地”を実現しました。

※たっぷり感を味わっていただくために、毎分12ℓ以上の流量が確保できる環境での使用をおすすめします。



エアブレンド構造



エッジの効いたリニアなデザイン



営業推進部
アクアショップ課 課長
石樽 隆治

営業の声

短時間でサッパリしたい要望にお応えしたシャワーヘッドは、男性だけでなく髪のボリュームの多い女性にも、ぜひご利用いただきたい商品です。

他社にはないオリジナルな本商品に対するお客様の生の声をお聴きするために、市場調査もかねてオンラインショップ専用の販売にさせていただきました。

会社概要

2016年3月31日現在

商号	株式会社 KVK KVK CORPORATION
創業	1939年2月5日
設立	1949年1月25日
資本金	28億 3,142万 5,000円
主要営業品目	1. 水栓金具 サーモスタット式シャワー・湯水混合水栓 シングルレバー式シャワー・湯水混合水栓 定量止水付サーモスタット式シャワー・ 湯水混合水栓 2ハンドル式シャワー・湯水混合水栓 洗髪シャワー、単独水栓、自動水栓 2. 継手、排水金具 3. 水栓部品
本社	岐阜県岐阜市黒野308番地 〒501-1195 Tel (058)239-3111
工場	本社・富加・飛騨古川
支社	東北・関東・関西・西日本
営業所	札幌・盛岡・仙台・北関東・さいたま・東京・ 東京特需・西関東・名古屋・大阪・大阪特需・ 岡山・広島・福岡・鹿児島
出張所	新潟・千葉・静岡・北陸・京滋・神戸 (2016年4月1日現在)
従業員数	764名(連結1,259名)
子会社	大連北村閩門有限公司(中国)
役員	代表取締役社長 末松 正幸 取締役名誉相談役 北村 和弘 取締役 佐野 孝之 取締役 長野 博 取締役 小関 智晶 取締役 森田 恭二 取締役 坪田 充夫 取締役(社外) 清澤 正 常勤監査役 栗野 秀広 監査役(社外) 木村 静之 監査役(社外) 杉浦 勝美

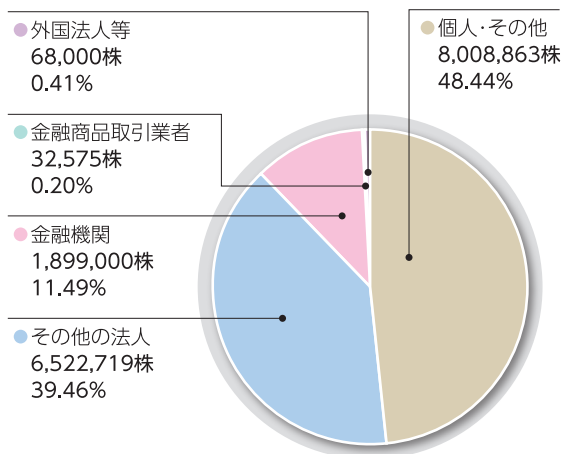
(注)1. 単独の従業員数には、当社から他社への出向者を除いています。
また、連結・単独の従業員数には、臨時社員を含めています。
2. すべての社外取締役および社外監査役を国内の金融商品取引所が定める
独立役員として指定しています。

株式の状況

2016年3月31日現在

株式の総数	発行可能株式総数	46,241,000株
	発行済株式の総数	16,531,157株
株主数	1,327名	
大株主	株主名	持株数(千株) 持株比率(%)
	有限会社北村興産	2,264 13.79
	株式会社十六銀行	800 4.87
	岐阜信用金庫	747 4.55
	KVK取引先持株会	629 3.83
	元気なぎふ応援基金	539 3.28
	北村博志	537 3.27
	北村嘉弘	529 3.22
	末松容子	515 3.13
	渡辺パイプ株式会社	447 2.72
	KVK従業員持株会	428 2.60

所有者別株式分布状況



(注)大株主の持株比率は、自己株式(115,611株)を控除して算出し、小数点3位
以下を切り捨てて表示しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
定時株主総会の基準日	3月31日(その他必要のある場合は、あらかじめ公告した日)
配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告 ※掲載先インターネットホームページ http://www.kvk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。

株式に関するお問い合わせ先

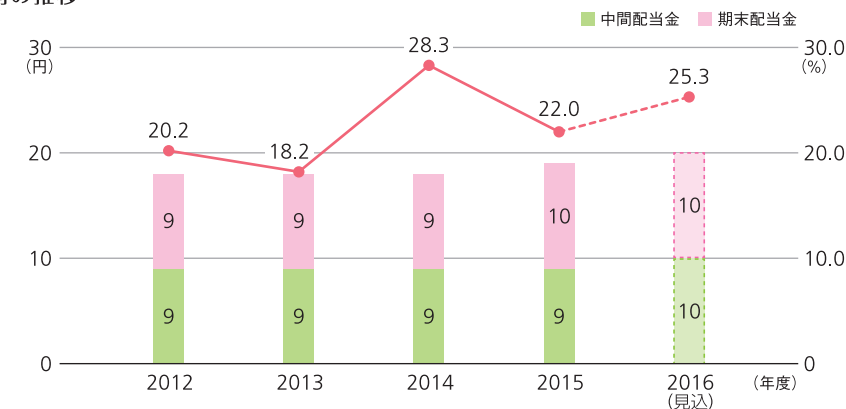
株主様の住所変更、買取請求など各種お手続きの窓口につきましては、株式のご所有状況によって異なりますので、ご注意ください。

株式のご所有状況	お問い合わせ先
証券会社等の口座をご利用の場合	お取引口座のある証券会社等
「特別口座」に記録されている場合	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行 証券代行部 Tel:0120-782-031(通話料無料)

※支払期間経過後の配当金に関するお問い合わせは、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。
※このたびは、取締役会の決議に基づき株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関を三井住友信託銀行株式会社へ変更いたしました。

1株当たり配当金/連結配当性向の推移

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけ、自己資本当期純利益率(ROE)を重視するなかで、経営環境および配当性向などを総合的に勘案し、成果の分配を行うことを基本方針としております。



浄水器水栓の水は「おトクで、安心!」

- 浄水器水栓KM6001ECの場合



1ℓ当たりの価格

約**3.6円**

(当社調べ)

除去できる物

遊離残留塩素、濁り、
カルキ臭、溶解性鉛、
農薬、カビ臭など

浄水カートリッジ
交換サイクル

約**120日**

(1日10ℓ使用の場合)

「安心で、おいしい水」のニーズの高まりにより、水のペットボトルやウォーターサーバー、浄水器が広く普及しています。なかでも浄水器は「おトクで安心、手軽に利用できる」ため、大きく需要が伸びています。

KVKでは、KM6001ECをはじめ、さまざまな浄水器水栓をラインアップ。交換カートリッジも、会員様特別価格（登録制）でのご提供や、定期配送サービスなどのおトクで便利なサービスを実施しています。ぜひ、ご活用ください。

株主優待制度のご案内

1994年11月に株式店頭公開1周年を記念して、株主優待制度を設置し、ご好評をいただいています。

2015年からは優待品のバリエーションを広げるため、入浴剤から入浴用品に優待内容を変更させていただきました。



株主優待を受けることのできる方
2016年3月31日現在、
1,000株以上所有の株主

優待内容
3,000円相当の入浴用品を進呈
(6月下旬送付)